

平成29年度 第3回用瀬地域振興会議 議事概要

【開催日時】

平成29年7月25日（火）午後3時～午後4時50分

【開催場所】

用瀬町民会館 2階中会議室

【参加者】

出席委員 西川功美、平井育子、山本慎介、谷本由美子、西村正雄、西村隆義、
広田弥一郎、岸本美鈴、福山裕正、長谷川浩司、亀谷幸子
以上11名（敬称略）

関係課 地域振興局地域振興課（國森課長補佐、竹森主事）、用瀬図書館（湯谷館長）

事務局 田中用瀬町総合支所長、沖田副支所長、岡本産業建設課長、谷口市民福祉課長、
堀場地域振興課課長補佐

傍聴者 なし

【次第】

1 開会

2 あいさつ 西川会長

3 議題・報告事項

議事進行上順序を変更し、（3）中山間地域買い物支援事業についてから説明。

（3）中山間地域買い物支援事業について

（地域振興局地域振興課担当 資料に基づき説明）

（会長）

（3）の説明について、ご意見等伺う。

（委員1）

事業は単市での支援事業か。また、移動販売車両の導入支援とのことだが、補助率はいくらか。

（地域振興局地域振興課）

県と市で2分の1ずつ負担する事業で、今回の事業者は一定要件にあてはまるため、補助率は対象経費の10分の10です。

(委員 2)

運行予定となっている 13 集落の設定基準は何か。

(地域振興局地域振興課)

ニーズのある集落や移動販売車両の停車場所が確保できるところを、事業者が現段階の候補地としているものです。今後、地区会長及び町内会長とご相談しながら、具体的に決めていきたいと思います。

(会 長)

全地区ではないようだが、選定はどうなっているのか。

(地域振興局地域振興課)

店舗のない地区が対象です。

(委員 1)

仮に別の業者が参入することは可能か。

(地域振興局地域振興課)

ルートを分ける等、競合しない状況であれば可能です。

(委員 3)

事業者は、公募といった方法ではなく、実績のある事業者に持ちかけたものか。

(地域振興局地域振興課)

県が募集期間を定めて募集し、その間に応募した事業者です。

(委員 4)

車内に上がって商品が選べるような車両が便利だと思うが、今回導入する車両はどのようなものか。

(地域振興局地域振興課)

保冷機能のある大型のバンを導入される予定です。車内に上がれるものや囲いを開いて積み降ろしなく商品を見ることが出来る車両もありますが、高齢者は昇り降りが大変だったり、高所に手が届かない点等を考慮し、積み荷を降ろして実際に商品を手にとって選んでいただく形をとっています。

(委員 5)

現在用瀬町内で移動販売されている事業者と競合しないのか。

(地域振興局地域振興課)

事業者は既存の事業者とも話をされており、今後も調整は可能です。

(委員 5)

地区会長会での説明後、住民への説明スケジュールや周知についてはどうか。

(地域振興局地域振興課)

まず、地区会長会で説明を行い、その後対象となる地区への説明や希望の聞き取り等になりますが、今後具体的なスケジュールを調整していきたいと考えます。

PRについては、事業者がチラシ等で案内されます。商品については、10品目以上の食料品と合わせて日用品の取り扱いが要件となっています。

(委員4)

現在の移動販売車はいつ来ているのかわからないため、スピーカー等で訪問がわかるようにしていただきたい。

(地域振興局地域振興課)

車両に設置した拡声器等を利用して音楽を流す予定と事業者から聞いています。

(委員1)

車両導入後の移動販売の運営についての補助はあるか。

(地域振興局地域振興課)

今回の事業者は要件に該当するので、年限の定めなく10分の10の補助率で運営に対する助成があります。

(会 長)

次回の自治会長会では、わかりやすく的確な説明をお願いしたい。

(委員1)

午後からの販売スケジュールはないのか。

(地域振興局地域振興課)

午後は、品物整理や車両整備を行うために、販売スケジュールは組んでないとのこと。

(委員5)

八頭町での販売もされるのであれば、八頭町に負担を求めてはどうか。

(地域振興局地域振興課)

車両導入後は、国府地域と用瀬地域に限った事業実施となります。

(1) 先進地視察の報告及び意見交換について

(事務局 各意見の読み上げ)

(会 長)

9月の実施計画時に意見・要望として出したい。

(事務局)

その他の意見等も整理したものを確認いただき、まとめたいと思います。次回の南ブロック合同会議終了後、協議いただきたいと考えます。

(委員 6)

設計図はあるのか。耐震壁の位置等、わからないと間取りの話はできない。

(事務局)

以前の耐震化に関する概要図面はありましたが、複合化により耐震強度が変更となった後の図面はありません。9月以降に発注して実施設計となります。

(会 長)

フロア内に耐震壁や柱等が入ることを前提に、いかに使いやすい施設にするかを考えることが大切。

(委員 1)

耐震化と間取り計画のすり合わせを行ってほしい。

(会 長)

機会を持っていただくようお願いする。

(委員 1)

先日の「図書館について考える会」で、広く意見を聞く場を設けてはどうかとの話があった。

(会 長)

図書館については実際に運営管理をされているところが一番わかっているので、この振興会議においては、図書館は使いやすい利用しやすい施設にしてほしいという意見に留めたいと考える。

今後図書館に関する議題がある場合、できるだけ図書館長の出席をお願いしたい。

(委員 4)

図書館について、お願いしたいことがある。

子どもの本について、良い本の量を増やしてほしい。

また、今の図書館は入りやすいが、複合化で支所が1階にあると子どもは入りにくく感じると思われる。支所職員も図書館を意識して、利用しやすい雰囲気を作ってほしい。

読み聞かせによる地域づくりの取り組みの機運や文化発信の拠点としての役割を持ってほしいと考える。

(委員 6)

おはなしのへやを中央に設けていただけるとよいのでは。子どもの様子を見ながら大人も本に親しめる。

(委員 7)

読み聞かせのための部屋の空間は、外の影響を受けない環境で、話に集中して思い思いに想像できる場であり、子どもが本と自由に触れ合うスペースではないと考える。両方設置すればよいのでは。

(委員 5)

スペースは限られるので、図書館や図書館関係者で検討していかないと、あれもこれもを振興会議で要望するのではなく、会議の希望としてほしい。

(複数委員)

振興会議は自由に要望や意見を言う場として、その中で必要な意見等を参考にして。

(委員 5)

支所の3階はどのように使うのか。

(事務局)

小会議室や書庫と考えています。議場スペースはフロアに段があり、そのままでは利用しにくいですが、イベントスペース等に利用できないかと考えています。

(委員 7)

広さや配置といった内部の条件だけでなく、外的にも魅力ある施設となるよう、協議する必要がある。

地域の中心にあって、毎日目にするものであり、文化発信の拠点として図書館がそこにあるとアピールできる施設であってほしい。

(委員 8)

時代の流れもあり、支所の2階に図書館がある状況は今回の視察先以外にもあると思われる。研究し、上階に誘導できる仕組みをお願いしたい。

(会 長)

意見のとりまとめをし、要望の原案を作成したい。

(事務局)

これまでと本日の意見を踏まえて、会長副会長に集まっていただき、案を作成したいと思います。

(委員 4)

オープニングイベントの開催をしてはどうか。

(委員 1)

図書館整備に関わることで愛着もできると思われるので、壁装飾などできるとよい。

(委員 4)

自分の名前が入るようなことがあれば、関心もわく。

(会 長)

次回の振興会議で、ある程度まとめたものを見ていただき、実施設計に活かせるように進めていきたい。

(2) 保育園及び図書館跡の利活用について

(事務局 資料等により説明)

(委員 8)

空き施設は行政の財産であり、有効利用については、積極的にしてほしい。

(会 長)

実際の利用にあたっては、施設の改装や耐震化の費用の問題がある。

(委員 8)

民間が活用すれば、地域の活性化にも繋がる。

(委員 4)

民間活用の場合、公募方法で行ってほしい。

(委員 1)

広く意見を聞く機会等を設けてほしい。

(委員 8)

民間譲渡の際、騒音被害や迷惑行為が懸念される。公共性のあるものを優先してほしい。

(委員 9)

保育園にはトイレや炊事場等の設備があるので寝泊まりが可能であることから、緊急避難所としての利用は考えられないか。

(委員 6)

災害時避難場所は地区公民館だけとなるため、保育園を利用できないかとの協議をした経過もある。民間への譲渡や取り壊しの場合、災害時に不安がある。

(委員 5)

地域での利用希望もあるようだが、改修や費用など不明であり、今後の話になると思う。

(会 長)

いろいろな意見を出していただき、今後も考えていきたい。

(4) その他

(会 長)

前期の振興会議では、委員のみなさんに、順番に市政等に関する意見を発表していただいたが、今期は各自積極的に意見・提案を出していただき、発表していただくように考えている。地域振興のための意見をよろしく願います。

(委員 4)

大雨で智頭トンネルがしばしば通行止めとなっている関係で、通勤等に時間を要し、不便を感じている人が多い。

(事務局)

土砂災害のおそれのためや流出が確認された場合あるいは一定以上の降雨量があった場合に、全面通行止めとなります。今回は土砂の流出のため2週間近く通行止めとなっていました。

解除については前日に事前連絡されるとなっておりますが、有識者による調査の結果、安全が確認されたため急きょ解除になったとのことです。

砂防ダムの抜本的な改修が必要で、協議をされていると聞いています。

(委員4)

仮設道をう回路として利用はできないか。

(会長)

国土交通省に対し、要望として出せるか。

(事務局)

正式に要望として出すのは難しいと思われませんが、振興会議の意見を伝え、内容を検討していただくよう問い合わせすることは可能です。

おそらく対応可能であれば手配されると思われしますので、現時点では仮設道の利用は困難と考えられます。

(委員7)

看板等の設置もわかりやすいものにしてほしい。

(会長)

問い合わせについて事務局に願います。

(事務局)

次回の会議に経過報告をします。

4 各課事務連絡等

(事務局)

7月20日に第1回新園舎に係る検討会を、設計業者の白兔設計事務所も同席いただき開催しました。提案された配置プランを協議している段階で、第2回目を盆前後に開催し、10月頃には大体の方向性を出したいと考えています。

(会長)

クマの出没についての情報はるか。

(事務局)

クマは最近では山口で目撃されたようです。赤波で目撃情報がありカメラを設置しましたが、確認できたのはイノシシでした。クマは今のところ確認できていません。

5 次回日程について

(事務局)

次回は、8月23日にさじアストロパークにて南ブロック合同会議が実施されます。今のところ日程は未定ですが、町民会館に集合して、バスで行く予定です。

合同会議終了後、地域振興会議を開催したいと思いますので、後日連絡させていただきます。

6 閉 会